

平成24年度 収支決算報告書

自 平成24年 4月 1日
至 平成25年 3月31日

日本獣医内視鏡外科研究会
事務局：〒560-0004 大阪府豊中市少路2-10-20
(ルカ動物医療センター内)

貸借対照表

平成25年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額		
・ 資産の部			
1 . 流動資産			
現金	149,940		
普通預金	1,998,202		
未収入金	1,190,000		
流動資産 合計		3,338,142	
2 . 固定資産 (有形固定資産)			
什器 備品	695,520		
固定資産 合計		695,520	
資産の部 合計			4,033,662
・ 負債の部			
1 . 流動負債			
未払金	695,520		
前受金	0		
預り金	25,483		
流動負債 合計		721,003	
2 . 固定負債			
固定負債 合計		0	
負債の部 合計			721,003
・ 正味財産の部			
正味財産		3,312,659	
(うち、当期正味財産増加額)		(1,293,398)	
正味財産の部 合計			3,312,659
(次期繰越収支差額)			(3,312,659)
負債および正味財産の部 合計			4,033,662

財 産 目 録

平成 2 5 年 3 月 3 1 日 現在

(単 位 : 円)

科 目	金 額	金 額	金 額
. 資産の部			
1 . 流動資産			
現金	現金手許有高	149,940	
普通預金	池田銀行 北豊中支店	1,998,202	
未収入金	年会費未収 103 名入会金 3 名 賛助会費 2 社 展示料 1 社	1,190,000	
流動資産 合計			3,338,142
2 . 固定資産			
(有形固定資産)			
什器 備品	山口大学 内視鏡システム一式	695,520	
固定資産 合計			695,520
資産 合計			4,033,662
. 負債の部			
1 . 流動負債			
未払金	山口大学内視鏡システム一式リース残額	695,520	
前受金		0	
預り金	講師・事務代行報酬源泉税 2 名分	25,483	
流動負債 合計			721,003
2 . 固定負債			
固定負債 合計			0
負債 合計			721,003
正味財産			3,312,659

平成24年度事業報告

JSVESは、平成24年度において、定款の定めるところに従い、また、事業計画に基づき、以下の事業を遂行した。

1. セミナー及び学術総会の開催

(1) 第9回学術総会

日 時 平成24年3月 9日(土) 13:30~17:00

平成24年3月10日(日) 10:00~17:30

場 所 新大阪丸ビル別館(大阪市東淀川区)

参加者数 3月 9日 52名

3月10日 63名

議 題 等 3月9日 (内視鏡外科手術 基礎編)

< 講義 >

「安全な内視鏡手術のための基礎知識」

講師：澤村昌樹先生

[JSVES 理事](沢村獣医科病院 院長)

「内視鏡手術時に陥りやすい合併症とその対策」

講師：吉田宗則先生

[JSVES 理事](クウ動物病院 院長)

「基本的な内視鏡外科手術」

講師：江原郁也先生

[JSVES 副会長](ルカ動物医療センター 院長)

3月10日 (内視鏡外科手術 応用編)

< 講義 >

「人医療における腹腔鏡下胆嚢摘出術」

講師：梅澤昭子先生

(四谷メディカルキューブ
きずの小さな手術センター 外科部長・病棟部長)

「獣医療における腹腔鏡下胆嚢摘出術(内科編)」

講師：入江充洋先生

[JSVES 理事](四国動物医療センター 院長)

「獣医療における腹腔鏡下胆嚢摘出術(外科編)」

講師：宇根智先生

[JSVES 理事長](ネオ・ベッツVRセンター センター長)

「獣医療における腹腔鏡下胆嚢摘出術」

講師：江原郁也先生

[JSVES 副会長](ルカ動物医療センター 院長)

「気腹は生体にどのような影響を与えているか」

講師：梅澤昭子先生

(四谷メディカルキューブ
きずの小さな手術センター 外科部長・病棟部長)

< 一般講演 >

「腹腔鏡下胆嚢摘出術の有用性について検討」

講師：金井浩雄先生

(かない動物病院 院長)

2. 各種学会等での講演

獣医学における内視鏡での診断及び治療に関する技術及び知識の普及を目的とし、各種学会での講演を次のとおり行った。

(1) 日本臨床獣医学フォーラム(平成24年9月)

演題「お腹を大きく切らずに手術ができる!

動物たちの身体に優しい腹腔鏡手術をご存知ですか?」

演者 江原郁也 [JSVES 副会長](ルカ動物医療センター 院長)

吉田宗則 [JAVES 理事](クウ動物病院)

3. 総会・理事会・役員会の開催

(1) 定時総会の開催

日 時 平成24年6月24日(日) 18:10~19:00

場 所 リーガロイヤルホテル 6F 会議室

出席者数 69名(うち、委任状提出者62名)

(2) 理事会の開催

第1回 日 時 平成25年3月9日(土)

場 所 新大阪丸ビル別館

出席者数 8名

(3) 役員会の開催

第1回(認定医制度設立委員会)

日 時 平成24年5月26日(木)

場 所 福岡

出席者数 3名

4. 会員数の動向

	平成23年度末	平成24年度		
	会員数	入会	退会	現在
正会員	118	10	2	126
学会会員	4	2	0	6
特別会員	6	0	1	5
賛助会員	9社(未更新15社)	0社(更新)	15社(未更新)	9社

日本獣医内視鏡外科研究会 平成25年度計画

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 学術総会・講習会・研究会等の開催
 - (1) 学術総会の開催
年間、全国で1回以上の学術総会の企画・運営を実施する。
2014年2・3月に開催予定
 - (2) 講習会の開催
内視鏡外科手術に関する講習会を実施する。
2014年2・3月に開催予定

2. 定時総会・理事会・役員会の開催
 - (1) 定時総会の開催
日 時：6月23日(日)
場 所：ホテルニューオータニ大阪
 - (2) 理事会・役員会の開催
理事会を年4～5回、役員会を年1回程度開催予定。

3. 調査・研究および資料・情報の収集・提供
 - (1) 内視鏡外科手術の動物の身体に与える侵襲に関する研究。
 - (2) 基本的な内視鏡外科手術のDVD作成。

4. 用語・推奨技術の制定
 - (1) 内視鏡検査・手術の推奨術式の制定。
 - (2) 技術審査制度の立ち上げ。

5. 内外の関連学協会等との連絡・交流および参加・協力
 - (1) 日本獣医学アカデミー・動物臨床医学研究所・日本臨床獣医学フォーラム等の参加・協力。
 - (2) Veterinary Endoscopy Society (VES) との連携。

6. その他、目的を達成するために必要な事業
 - (1) 九州大学、その他の内視鏡トレーニングセンターとの協力。
 - (2) 各地方での内視鏡手術セミナーの開催。
 - ・日本獣医腹腔鏡手術症例検討会(平成25年8～10月東京開催検討)